

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2022年11月13日



課税標準額段階別納税義務者1人当たりの総所得金額等

課税標準額の段階	総所得金額等	人数
10万円以下	2,019千円	24,612人
10万円超100万円以下	1,534	200,511
100万円超200万円以下	2,639	179,529
200万円超300万円以下	3,926	97,586
300万円超400万円以下	5,245	49,942
400万円超550万円以下	6,818	36,391
550万円超700万円以下	8,513	15,016
700万円超1千万円以下	10,882	14,318
1千万円超2千万円以下	16,986	12,387
2千万円超5千万円以下	32,820	3,354
5千万円超1億円以下	77,632	462
1億円超	278,024	192
合計	3,811千円	634,300人

※ 表の上の第二段階より第一段階の所得が多いのは、課税標準額の段階には金融所得等は含まれていないが、総所得には含まれている為。株の売買等で得た所得は僅か4%の税金で銀行等が天引き。申告しない。

総所得金額の格差は **181倍!!**

市の資料から、市民所得の格差が実に181倍も開いていることが分かりました。

ら公同ら得とと民に
は平じずのが181の求井
応で8、多分倍の求め上
分の高な民少開も所得た議
の税額はの税にいた格資料
金所得は実の税にた。差から
負担者質率率に。の、市
をか不がわ所こ何市

「財政危機」と言うのなら、
富裕層に充分の負担を求めよ

市民税(所得割)の税率段階の、富裕層優遇の歴史

～1987年 所得に応じ14段階、最高税率は14%
 '88年 " 7段階、" 12%
 '89年～ " 3段階、" 11%
 '99年～ " " " 10%

2007年～ 庶民も富裕層も一律6%、今は8%

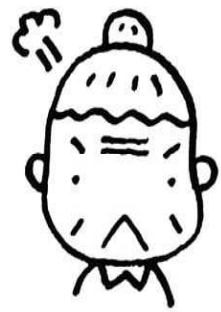
※ 多段階が公平、一律は庶民増税、富裕層大幅減税。

し段で二たす税象差必要額追
の階ははユりのの標準とし経左の求め
た試階は、各のの準となる引費の表は、と
が算で比、段のの×なるいたやと、課税
今86較段のの月すの||ここの課除から
回倍したのの30。1税金のの除から
はとたの同上下日この金のの除から
市書同議下日この金のの除から
にき議員二号の当で課対を
資ま員二号の当で課対を



憲法をくらしに生かそうとパレード(11/3)

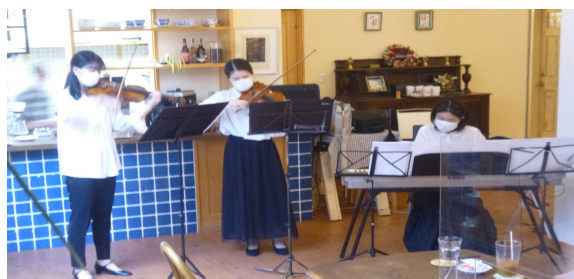
の税を、それだけで百億
 せ、その前の段階は
 べきです。高額の所得層
 対応の負担を求めると、
 せ、その前の段階は
 と言っ。市民に「財政危
 遇です。結局は税金持ち
 が、結局は税金持ち
 の「等」と言っ。税金
 から、結局は税金持ち
 スを等しく受けてい
 長は「市からのサ
 とは「市からのサ
 7千8百万円も、所得
 べました。それにして
 円以下と1億円超を
 料も請求して100万
 円以下と1億円超を
 べました。それにして
 円以下と1億円超を



助またのと団
 金自補助指詰
 増自主助のの
 額主防の充所
 な災実のそ耐
 を会を要の震
 め会を要の化
 め会を要の急
 ま補。費用
 した。の
 「速やかに検討したい」
 との答弁でした。
 また同議員は、消防
 団詰所の耐震化を急
 と指摘、その際の費用
 の補助の充実を要求。
 また自主防災会への補
 助金増額などを求めま
 した。

物価高・コロナ対策の補正予算を

11月7日の議会では、
 井上議員から、物価高
 ・コロナの対策の補正
 予算が必要だと求めま
 した。中小零細事業所
 支援や市民の命と健康
 を守る課題など早急に
 手を打つべきだと追及。
 「速やかに検討したい」
 との答弁でした。
 また同議員は、消防
 団詰所の耐震化を急
 と指摘、その際の費用
 の補助の充実を要求。
 また自主防災会への補
 助金増額などを求めま
 した。



芸大移転に伴い、予定地近くの南区の喫茶店でミニ演奏会(10/15)

